



2026年5月14日

各位

上場会社名 バンドー化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 植野 富夫
(コード番号 5195 東証プライム)
問合せ先責任者 財務部長 野戸 亮
(TEL 078-304-2516)

繰延税金資産の計上、連結業績予想と実績値との差異 および剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2026年3月期の連結決算において繰延税金資産を計上し、2026年2月9日に公表いたしました通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、その予定額を下記のとおり決議しましたので、併せてお知らせいたします。なお、本件は、2026年6月23日開催予定の第103期定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 繰延税金資産の計上

当社は、収益性の改善および今後の業績動向等を踏まえ、連結子会社における繰延税金資産の回収可能性を慎重に判断した結果、2026年3月期の連結決算において、回収可能性のある繰延税金資産を追加計上し、繰延税金費用△1,228百万円(△は利益)を計上いたしました。

2. 通期連結業績予想と実績値との差異

(1) 2026年3月期連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 117,000	百万円 8,200	百万円 10,500	百万円 7,400	円 銭 178.07
当期実績値 (B)	119,257	9,551	12,073	10,568	256.49
増減額 (B-A)	2,257	1,351	1,573	3,168	
増減率 (%)	1.9	16.5	15.0	42.8	
(ご参考) 前期通期実績 (2025年3月期)	115,593	7,743	3,480	1,496	35.32

(2) 差異の理由

コア営業利益および営業利益につきましては、想定為替レートと比較して実績為替レートが円安に推移したことに加え、自動車部品事業および産業資材事業において拡販が進んだ結果、売上総利益率が改善したこと等により、予想を上回りました。

親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、営業利益の増益および円安による為替差益の発生に加え、前記「1. 繰延税金資産の計上」に記載のとおり、繰延税金費用△1,228百万円（△は利益）を計上したこと等により、予想を上回りました。

3. 剰余金の配当

(1) 2026年3月期期末配当金の内容

	決定額	直前の配当予想 (2026年2月9日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	80円 (普通配当 60円) (記念配当 20円)	60円 (普通配当 40円) (記念配当 20円)	38円
配当金の総額	3,284百万円	—	1,600百万円
効力発生日	2026年6月24日	—	2025年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 修正の理由

2026年3月期において、当社は、収益および財務状況に配慮しつつ、1株当たり年間配当金額26円を下限として、連結配当性向50%を目処に安定した利益配当を行うことを目標とし、利益還元の実現に努めることを基本方針としております。

当期の1株当たり期末配当金につきましては、当該基本方針および当社の業績等を総合的に勘案し、直近の配当予想から普通配当を20円増配し80円（普通配当60円、記念配当20円）といたします。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	40円 (普通配当 40円)	80円 (普通配当 60円) (記念配当 20円)	120円 (普通配当 100円) (記念配当 20円)
前期実績 (2025年3月期)	38円	38円	76円

以上